

- 1) 参加団体名 東海大学学生ロケットプロジェクト
 ハイブリッドロケットH-15・16の打ち上げ カンサットコンペティションの参加



2) 参加メンバー

No	学年	氏名	ふりがな
1	M2	堤 明正	つつみ あきまさ
2	M2	武内 文男	たけうち ふみお
3	M1	能勢 温	のせ あつし
4	M1	川崎 謙	かわさき けん
5	B4	彦根 智	ひこね さとし
6	B4	細田 翔	ほそだ しょう
7	B4	中村 篤真	なかむら あつま
8	B4	渡部 俊輔	わたべ しゅんすけ
9	B4	佐藤 祐貴	さとう ゆうき
10	B4	小沼 悠	おぬま はるか

11	B3	神保 明菜	じんぼ あきな
12	B3	與那嶺 仁	よなみね ひとし
13	B3	石黒 隆史	いしぐろ たかふみ
14	B3	丸山 真也	まるやま しんや
15	B3	長谷川 貴雄	はせがわ たかお
16	B3	岩壁 祐生	いわかべ ゆうき
17	B3	新田 力也	しんでん りきや
18	B3	園田 拓也	そのだ たくや
19	B3	山田 尚史	やまだ ひさし
20	B3	川村 尚史	かわむら たかふみ
21	B3	飯嶋 海	いじま かい
22	B3	飯塚 翔太	いづか しょうた
23	B2	田中 成明	たなか なるあき
24	B2	菅井 正俊	すがい まさとし
25	B2	常盤 頼基	ときわ よりもと
26	B2	鈴木 亮	すずき りょう
27	B2	榎本 地大	えのもと くにひろ
28	B2	石原 竜一	いしはら りゅういち
29	B2	浅沼 和貴	あさぬま かずき
30	B2	佐々木 隆文	ささき たかふみ
31	B2	砂田 将成	すなだ まさなり
32	B2	小菅 裕紀	こすげ ひろき
33	B2	鈴木 浩嗣	すずき ひろつぐ
34	B2	秋田 悠太	あきた ゆうた
35	B1	川井 寛量	かわい ひろかず
36	B1	元村 和史	もとむら かずし
37	B1	大崎 大	おおさき まさる
38	B1	金田 光矢	かねだ こうや

39	B1	北村 昌也	きたむら まさや
40	B1	武田 紀史	たけだ としふみ
41	B1	柳下 未来	やなぎした みき
42	B1	甲良 陽香	こうら はるか
43	B1	今泉 直哉	いまいずみ なおや
44	B1	小林 直樹	こばやし なおき
45	B1	上田 雄太郎	うえだ ゆうたろう

3) 目標としたこと

ハイブリッドロケットH-15の打ち上げ

ミニマムサクセス：打ち上げに必要な計器を搭載し、安全な打ち上げ・分離・回収を行う

フルサクセス：打ち上げに必要な計器のデータを回収し、解析可能な段階に至る

注)この計器とは、分離回路(気圧高度計)・データロガー・加速度計のことを指す

アドバンストサクセス：全計器のデータを回収し、解析可能な段階に至る

ミニマムサクセスおよびフルサクセスは成功。アドバンストサクセスについては、一部データのみ回収となったため、不成功となった。

ハイブリッドロケットH-16の打ち上げ

2008年3月の打ち上げに使用した計測機器の実績向上(加速度計、ジャイロ、磁力系の統合計器)

冬季打ち上げを念頭においた機体設計・製作(冬季は計測機器を換装予定)

※冬季打ち上げプロジェクトの一環であるため、能代に向けたサクセスレベルの設定はしていない。

カンサットコンペティションの参加

ミニマムサクセス：能代イベントに向けたカンサット製作

フルサクセス：能代イベントのカンサットコンペティションにおけるデータの取得

アドバンストサクセス：なし

ミニマムサクセスは成功。フルサクセスについては、1回目のデータは未取得であったが、2回目は文字化けしているものの、データの取得はできたので成功と言える。

4) 苦労したこと、工夫したこと

- ・H-15の計器は歪みゲージや温度計といった新しいものがあつたため、制作が遅れがちになってしまった。

- ・今回は初めて2つの打ち上げプロジェクトを平行して行ったため、日程や準備の調整が難しかった。

5) 結果と感想・反省・今後の抱負など

ハイブリッドロケットH-15

- ・打ち上げ後頂点付近で開傘し無事に回収できた。

- ・歪みゲージは4カ所中2カ所で配線に不具合があり、データが取得できなかった。温度計もN2O充填中のデータが取得できなかった。不具合の原因を追及し、次回以降の打ち上げに生かしたい。

ハイブリッドロケットH-16

- ・打ち上げ後頂点付近で開傘したが、風に流され林の中に着地した。木に引っかかったが、その後無事に回収できた。

- ・センサーについては、データが取得出来、現在解析中である。

- ・能代宇宙イベントでのハイブリッドロケットの打ち上げが行われて以来初めて風車を越えた着地となつてしまい、残念である。

カンサット

- ・昨年・一昨年とデータの取得に失敗していた為、今回はデータが取得できて、一步前進したと思う。

- ・文字化けの原因・解析については現在行っている最中である。

